

渡島の暮らし

保健・医療

管内の総病床数は8,533床ありますが、函館市に8割以上が集中し、人口10万人あたりの医師数も函館市は、300.5と全道の249.8を上回っていますが、函館市以外は全道水準を下回るなど、地域格差が著しい状況にあります。

また、平成30年3月策定の北海道医療計画では、患者数が多くかつ死亡原因の上位を占める、がん・脳卒中・急性心筋梗塞と、糖尿病の4つの生活習慣病に、近年患者数が急増している精神疾患を加えた5疾病と、地域医療を確保する上で重要な事業となっている、救急医療・災害医療・へき地医療・周産期医療・小児医療（小児救急を含む）の5つの事業並びに在宅医療に係るそれぞれの医療連携体制を構築するとともに、住民・患者の視点に立った医療情報の提供に向けた取組みを推進しています。

なお、疾病予防・早期発見の鍵となる健康診査については、内臓脂肪型症候群（メタボリックシンドローム）に着目した特定健康診査・特定保健指導が各医療保険者により実施、がん検診については市町により実施されています。

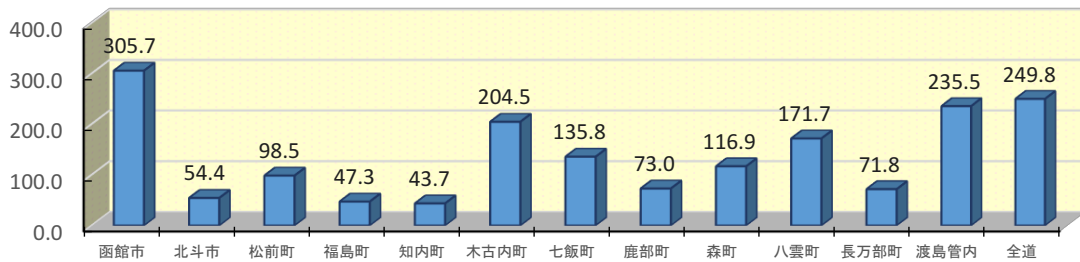
さらに、たばこの害を知ってもらうことや、更に平成30年7月に改正された健康増進法に基づき、公共施設等、人の集まる施設などを中心に、受動喫煙対策に向けた取組みを進めています。

●医療・保健体制

区分		渡島管内	市・町村対比(%)		全道	全道対比
医療施設	病院	40	73	27	566	7.0%
	診療所	302	82	18	3,370	8.9%
	歯科診療所	188	80	20	2,983	6.3%
病床数	病院	8,008	78	22	95,749	8.4%
	診療所	545	83	17	6,699	8.7%
従事者数	医師	938	88	12	13,309	7.0%
	歯科医師	243	83	17	4,440	5.4%
	薬剤師	814	88	12	11,321	7.1%
	保健師	203	65	35	3,118	6.5%
	助産師	79	92	8	1,671	4.7%
	看護師	4,613	89	11	61,624	7.4%
	准看護師	1,934	78	22	18,021	10.7%
老健	施設数	15	73	27	263	5.7%
	定員	1,614	78	22	23,045	7.0%

資料：保健所集計 医療施設・病床数：H28.10.1現在
 (全道・全道対比：H27.10.1現在)
 医療従事者数：H28.12.31現在
 道集計 介護老人保健施設数：H28.3.31現在
 (全道・全道対比：H27.3.31現在)

●渡島総合振興局管内の医師数（人口10万人対）



医療圏

北海道医療計画では、地域の医療需要に対応して、医療資源の適正な配置と医療提供体制の体系化を図るための地域的な単位として医療圏を定め、一次から三次に至る医療圏を設定しています。

第一次医療圏は、住民に密着した保健指導や健康相談、かかりつけ医やかかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師などによる初期医療を提供する基本的な地域単位とし、市町村毎としています。

第二次医療圏は、第一次医療圏のサービスの提供機能を広域的に支援するとともに、比較的高度で専門性の高い医療サービスを提供し、概ね、入院医療サービスの完結を目指す地域単位としています。

第三次医療圏は、高度・専門的な医療サービスを提供するもので、道南全域を範囲としています。

●医師数・医療施設数市町村別内訳

(H28.12.31現在)

